

シコクロード銘柄対照表

2011.06.10

ステンレス鋼被覆アーク溶接棒

四国溶材株式会社 製造部

JIS分類	被覆材の種類	銘柄	棒径(mm)	適応溶接姿勢	用途	特徴	取得船級	他社相当銘柄の一例			
								神戸製鋼	タチト	日鐵住金	日本ウエル
ES308-16	ライムチタニヤ系	SS-308	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	18%Cr - 8%Niステンレス鋼(SUS304など)の溶接	19%Cr-9%Niの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。	NK KD308	NC-38	RNY308 EN308	- 308・R - 308・RX	WEL308
ES308L-16	ライムチタニヤ系	SS-308L	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	低炭素18%Cr - 8%Niステンレス鋼(SUS304Lなど)の溶接	低炭素19%Cr-9%Niの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。	-	NC-38L	RNY308L EN308L	- 308L・R	WEL308L
ES309-16	ライムチタニヤ系	SS-309	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	22%Cr - 12%Niステンレス鋼(SUS309Sなど)の溶接及びステンレス鋼と炭素鋼または低合金鋼との異材溶接。SUS304クラッド鋼の合わせ材側の下盛溶接。	25%Cr-12%Niの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。	NK KD309	NC-39	RNY309 EN309	-309・R -309・RX	WEL309
ES309L-16	ライムチタニヤ系	SS-309L	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	低炭素22%Cr - 12%Niステンレス鋼(SUS309Sなど)の溶接及びステンレス鋼と炭素鋼または低合金鋼との異材溶接。SUS304クラッド鋼の合わせ材側の下盛溶接。	低炭素25%Cr-12%Niの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。	-	NC-39L	RNY309L EN309L	-309L・R	WEL309L
ES309LMo-16	ライムチタニヤ系	SS-309MoL	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	低炭素18%Cr-12%Ni-2%Mo(SUS316L)ステンレス鋼と軟鋼、低合金鋼の異材溶接。SUS316Lクラッド鋼の下盛溶接用。	低炭素25%Cr-12%Ni-2.5%Moの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。 [特別仕様としてHMoタイプ(2.8~3.0%Mo)も対応可]	NK KD309MoL	NC-39MoL	RNY309MoL	-309ML・R	WEL309MoL
ES316-16	ライムチタニヤ系	SS-316	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	18%Cr-12%Ni-2%Mo(SUS316)ステンレス鋼の溶接。	18%Cr-12%Ni-2%Moの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。	-	NC-36	RNY316 EN316	-316・R	WEL316
ES316L-16	ライムチタニヤ系	SS-316L	2.0, 2.6, 3.2, 4.0, 5.0	全姿勢	低炭素18%Cr-12%Ni-2%Mo(SUS316L)ステンレス鋼の溶接。	低炭素18%Cr-12%Ni-2.5%Moの組織が得られるオーステナイト系ステンレス鋼用溶接棒。スラグ剥離性、アーク安定性が良好で、スパッタも少なく、ビード外観も優れている。また、ステンレス鋼溶接棒の欠点である棒焼け性についても良好。	NK KD316L	NC-36L	RNY316L EN316L	-316L・R	WEL316L